

第20章 神明後遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

神明後遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約300m、さかい川の谷頭部から約1,500m下った右岸に位置し、標高12～16m、現谷底との比高差は1.5mを測る。さかい川は本遺跡付近から崖を形成し始め、本遺跡をのせる南側台地は急斜面、対岸の北側は緩やかな斜面を形成している。

周辺の遺跡は、上流に中沢前遺跡、下流に浄禅寺跡遺跡、苗間東久保遺跡が隣接し、さかい川の対岸には富士見市の外記塚遺跡がある。

遺跡周辺は古くからの集落があり、現在でも大きな屋敷地が多く大きな開発もなかったが、ふじみ野駅の開設に伴い徐々に再開発が進みつつある。

本遺跡の最初の調査は1987年に大井町史編纂事業の一環として行われた。その後1993年に新駅へ延びる道路をはじめ、2016年7月現在、54ヶ所で試掘調査および発掘調査が行われている。

これまでの調査で縄文時代中期後半～後期前半の住居跡、奈良時代から平安時代の住居跡、中世の建物跡などの遺構を検出した。

II 神明後遺跡第50地点

(1) 調査の概要

調査は苗間薬師堂建設に伴うもので、原因者より

2013年10月25日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の南東端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2013年12月11日に試掘調査を実施した。試掘調査は、幅約1.5～2mのトレンチ3本を設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。その結果、現地表面から約50cmの深さで地山ローム層を確認した。トレンチ2と3で既存薬師堂の基礎を確認した。トレンチ1で時期不明の掘り込み（土坑1）と近代のごみ穴（土坑2）、方形のプラン（土坑3）を確認した。土坑1～3は開発による影響がないため写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。なお旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

【土坑】 土坑1～3の平面形態は不明である。時期は、土坑1は近代、土坑2・3は近世以降とみられる。

土坑1の規模は確認面径（129×88）cm、底径（94×61）cm、深さ39.1cmである。土坑2の規模は確認面径（259×27）cm、底径（105×33）cm、深さ16.2cmである。土坑3の規模は確認面径（100×55）cmで、プランを確認しただけである。

【遺物】（第80図1～6） 遺物の詳細は第39表のとおりである。



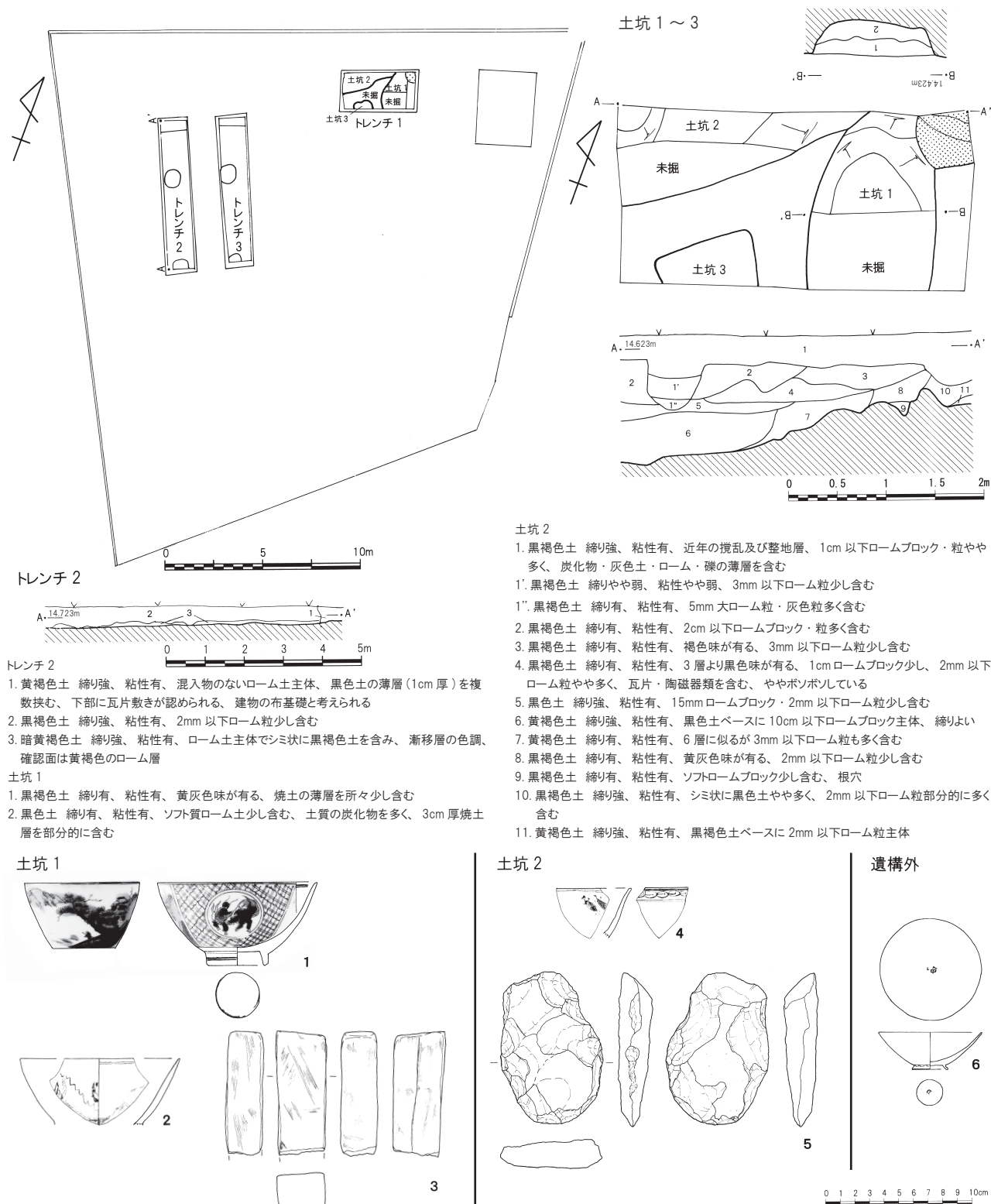
第79図 神明後遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第 38 表 神明後遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	苗間 281-1	1993.5.6～11	615	共同住宅	遺構なし、平安時代須恵器片、陶器片	町Ⅲ
2	苗間 295-2、299-3	1993.5.12～20	1,688	道路築造	落とし穴 1、平安住居跡 1 軒(H1 号)、縄文土坑 1、中・近世掘建柱建物跡、地下式竈 1、井戸、堀	町Ⅲ
3	苗間 309-12	(1995.3.24～29)1995.4.3～5.19	200	分譲住宅	縄文住居跡 1 軒(2 号)、伏襲 2、埋襲 1、土坑 2、ビット 34 他	町Ⅵ
4	苗間 302	(1996.6.17～19)	703	物置	遺構なし、縄文土器片	町Ⅵ
5	苗間神明後 395-5	(1997.3.15)1997.3.15～4.2	80	個人住宅	縄文住居跡 1 軒(3 号)、土坑 5、溝、他縄文中期後半～後期初頭土器	町Ⅵ
6	苗間 255、227-2	(1997.9.29・30)	150	個人住宅	土坑 1、土器片・石器片	町Ⅶ
7	苗間 260	(1998.6.1・2)	1,460	個人住宅	近世地下室 1	町Ⅶ
8	苗間 235-1	(1998.7.13～24)	458	共同住宅	縄文土器片	町Ⅶ
9	苗間 310-1	(1998.9.1～11)1998.9.14～10.15	219	共同住宅	縄文住居跡 4 軒、集石土坑 1、落とし穴 1、縄文土坑 2、近世土坑 1、井戸 2、地下室 1、ビット 33	町Ⅶ
10	苗間 298-1	(1999.9.16)	44	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	町Ⅸ
11	苗間 366	(1999.10.21)1999.10.22～26	239	個人住宅	土坑 17、ビット 7	町Ⅸ
12	苗間 282-2・5	(2000.3.6)	211	共同住宅	遺構遺物無し	町Ⅸ
13	苗間 302-1	(2000.4.17～19)	694	個人住宅	土坑 12、ビット	町Ⅹ
14	苗間 252-2	(2000.8.18～23)	357	共同住宅	土坑 1、近世掘建柱建物跡 1 棟、溝 2、井戸 1、柵列、ビット 38	町Ⅹ
15	苗間 293-15	(2001.4.11)2001.4.12・13	163	個人住宅	集石土坑 1(阿玉台期)	町ⅩⅠ
16	苗間 309-14	(2001.7.23・24)2001.7.25～9.3	165	個人住宅	縄文屋外埋襲 4、土坑 13、溝 2、地下式竈 1、地下室 1、竪穴状遺構 1、ビット 38	町ⅩⅠ
17	苗間 369-1	(2002.3.28)	581	個人住宅	近世溝	町ⅩⅠ
18	苗間 304-1、303-6	(2002.5.15～25)2002.5.27～6.21	672	分譲住宅	縄文中期住居跡 5(8～12 号)、土坑、古代・中世堀跡	町ⅩⅡ
19	苗間 264-4	(2002.9.18～20)	216	個人住宅	根切溝、溝 4	町ⅩⅡ
20	苗間 293-11	(2003.1.14・15)	143	個人住宅	中・近世溝 2、ビット 2	町ⅩⅡ
21	苗間 283-1	(2003.1.10～30)	674	土地造成	ビット 7、井戸 1、近世地下室 2、土坑 1	町ⅩⅡ
22	苗間 235-2・3	(2003.7.8～29)	430	分譲住宅	井戸 1、土坑 10、ビット 38、江戸後期陶磁器	町ⅩⅡ
23	苗間 253	(2004.4.9)	62	個人住宅	地下室 1、銭貨	町ⅩⅡ
24	苗間神明後 293-4・10	(2004.9.30～10.7)	148	個人住宅	遺構遺物無し	町ⅩⅡ
25	苗間 295-1	(2004.9.30～10.7)	660	店舗併用住宅	遺構遺物無し	町ⅩⅡ
26	苗間神明後 301、303-3～5・7、304-1	(2005.6.1～8)2005.6.15～30	689	分譲住宅	縄文中期住居跡 1(13 号)、中世地下式竈、近世土坑 5、溝	調査 18 集
27	苗間 248-2、249-1	(2005.7.20～25)2005.7.27～29	385	共同住宅	縄文中期住居跡 1(14 号)	調査 18 集
28	苗間神明後 306-1	(2006.5.8～31)2006.6.29～10.5	2,171	宅地造成	縄文中期住居跡 11(15～25 号)、集石 23、土坑 5、落とし穴 1、灰穴 3、ビット、溝 4、古代・中世堀跡 1	市 3
29	苗間神明後 303-21・24	(2006.5.8～11)2006.5.12～19	136	個人住宅	ビット 1、古代・中世堀跡 1	市 3
30	苗間神明後 303-1	(2006.5.8～19)2006.12.14～19	101	個人住宅	ビット 12	市 3
31	苗間神明後 284	(2007.8.3～7)	499	個人住宅	土坑 2	市 4
32	苗間神明後 247-2	(2008.3.13)	136	個人住宅	近・現代攪乱	市 4
33a	苗間 240-2	(2008.4.25～5.16)	298	個人住宅	落とし穴 1、中世以降溝 6、井戸 2、土坑 38、ビット 16	市 6
33b	苗間 240-2	(2008.4.25～5.16)	357	分譲住宅		市 6
34	苗間字神明後 283-1、284-1 の一部	(2008.4.30～5.15)2008.5.16～28	1,693	個人住宅	縄文中期住居跡 1(26 号)、落とし穴 1、集石 3、ビット	市 5
35	苗間字神明後 293-6・20	(2008.8.1)	247	個人住宅	遺構・遺物無し	市 6
36	苗間字神明後 293-3	(2008.9.2)	165	個人住宅	ビット 1	市 6
37	苗間 258-1 の一部	(2009.4.13)2009.4.15～30	120	個人住宅	縄文後期住居跡 1	市 8
38	苗間字神明後 293-1、292-13	(2009.7.6・7)2009.7.8～16	265	個人住宅	中近世溝 1	市 8
39	苗間字神明後 264-1	(2009.8.5～12)2009.8.24～9.1	378	共同住宅	中～近世溝 2、ビット 28、落とし穴 1	市 7
40	苗間 309-1	(2009.11.9～16)2009.12.18～2010.1.15	156	個人住宅	縄文集石土坑 1、中世地下式竈 2、井戸 1、竪穴状遺構 1、土坑 9	市 8
41	苗間字神明後 298-1、299-1 の一部	(2010.5.25～6.7)2010.6.15～7.21	486	共同住宅	縄文時代集石土坑 1、中世の掘立柱建物跡、方形竪穴状遺構 16、溝 7、木炭窯 2、ビット 214	市 9
42	苗間神明前 380-3	(2010.6.1・2)	312	宅地造成	遺構遺物無し(隣接地)	市 10
43	苗間 292-14	(2010.10.20～22)2010.10.22	107	個人住宅	中世～近世期ビット 7、本調査	市 10
44	苗間神明後 367-1、368-1 の一部	(2011.7.8)2011.7.11～13	1,536	個人住宅	落とし穴 1、土器・陶器片	市 14
45	苗間神明後 235-9	(2011.12.5)	200	個人住宅	遺構遺物なし	市 14
46	苗間神明後 235-6	(2012.4.9・10)	233	個人住宅	縄文土坑 1、土器片	市 15
47	苗間神明後 227-2	(2012.4.24)2012.4.25～5.10	340	個人住宅	縄文時代集石 3、ビット 4、縄文土器片	市 15
48	苗間神明後 315-1 の一部	(2012.5.7)2012.5.8～14	171	個人住宅	井戸 2、溝 3、土坑 8、ビット、板碑、カワラケ、近世陶磁器、石臼片	市 15
49	苗間神明後 367-1、368-6	(2013.1.30)	28	個人住宅	遺構遺物なし	市 15
50	苗間 375	(2013.12.11)	531	薬師堂	遺構遺物なし	市 18
51	神明後 295 - 1、297-1・2 の一部、298-1、299-1	(2014.11.5～13)2014.11.20～25	487	集合住宅	縄文時代土坑 2、中近世溝 2、縄文土器	未報告
52	苗間字神明後 231-1	(2015.1.28)	379	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
53	苗間字神明後 298-1	(2015.1.28)	495	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
54	苗間字神明後 293-7・9	(2015.12.3)	342	共同住宅	遺構遺物なし	未報告

※町：大井町町内遺跡群、調査：大井町遺跡調査会報告、市：ふじみ野市市内遺跡群

掲載No.	出土遺構名	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	技法・文様・その他	推定産地	推定年代
1	土坑 1	磁器 / 碗	11.1	4.1	5.6	轆轤成形 / ゴム版絵付け?・コバルト染付 / 麒麟、山水楼閣人物文、高台二重圏線、口縁内二重圏線、高台内圏線 / 畳付無釉	—	1920 以降
2	土坑 1	磁器 / 広東碗	(11.0)	—	(5.0)	轆轤成形 / 染付 / 草花文、高台圏線、口縁内二重圏線、見込み圏線 / 二次被熱 (焼継痕か)	肥前	1780～1830
3	土坑 1	砥石	(8.5)	4.5	2.5	石材 : 流紋岩 / 色調 : 白色 / 重量 : 142.14g/5 面使用	上州	近世以降
4	土坑 2	磁器 / 端反碗	—	—	(3.5)	轆轤成形 / 染付 / 草花文、口縁二重圏線、口縁内連鎖文、見込み二重圏線	瀬戸・美濃	1850～1880
5	土坑 2	石器 / 打製石斧	10.4	7.0	2.4	石材 : 粗粒砂岩 / 重量 : 190.35g/ 縦斧 / 完形 / 右主面、前・後側面の基部に摩滅痕、前側面下部に潰れ	—	縄文時代
6	遺構外	磁器 / 小坏	7.0	2.5	2.6	轆轤成形 / 上絵付(金色) / 平形、鉤高台 / 高台櫛歯文、見込み文字「□□□」、外底面「ㄠ」銘 / 畳付無釉	瀬戸・美濃	1800～1860



第 80 図 神明後遺跡第 50 地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、土坑 (1/60)、出土遺物 (1/4)



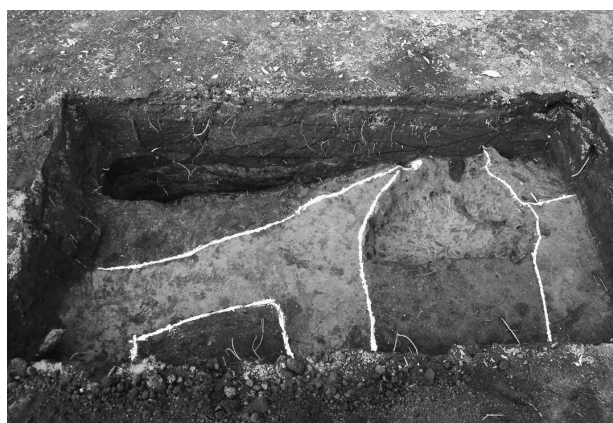
中沢前遺跡第 31 地点調査風景



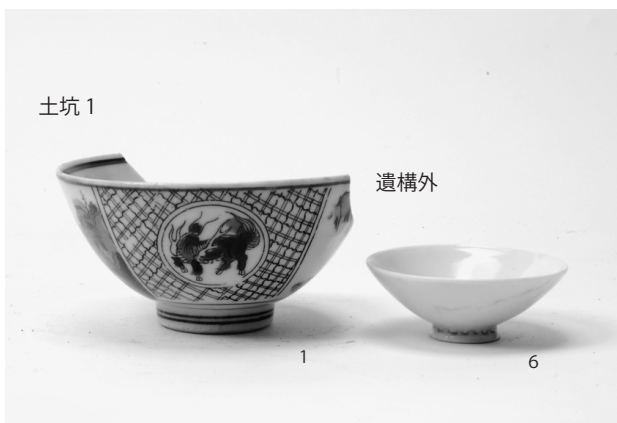
中沢前遺跡第 31 地点トレンチ 2 調査風景



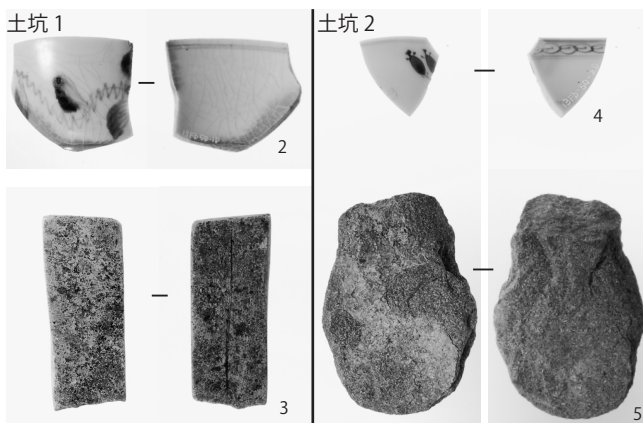
神明後遺跡第 50 地点調査風景



神明後遺跡第 50 地点トレンチ 1



神明後遺跡第 50 地点出土遺物①



神明後遺跡第 50 地点出土遺物②



苗間東久保遺跡第 31 地点調査風景



苗間東久保第 31 地点トレンチ 2 土坑